



校章のいわれ

頂点の部分と、基底部の左右両端は、それぞれ「内海」の「内」の字を表わしており、三つの「内」の字をもって「高」の字をしっかりと囲んでいる。その姿は「内海」は「内実」に通じるように、知情意豊かに、人間性に富み、なかみの充実した生徒となるよう、不断の努力を続けていくことを象徴している。

なお、まわりの模様は波型を表わし、伊勢湾の白波が浜辺に打ち寄せる、いわば、学校の置かれている地理的環境を語っている。要するに、全体として落ちついた安定した形であり、恵まれた環境の下に、本校生徒としての本分を忘れずに、まじめに、着実に、日々を積み重ねていく姿の象徴が、本校の校章のいわれである。